

学校再開の際に生徒のみなさんに注意してほしいことについて

(R2. 5. 27 改訂版)

・新型コロナウイルスの学校における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減するため、

- ①『健康に留意して規則正しい生活を送る』
 - ②『マスクを着用し、こまめに手洗いをする』
 - ③『3つの密（密閉・密集・密接）を避ける』
- を心掛けてください。

・登校の際、清潔なハンカチ・ティッシュ・マスクを置くための清潔なビニールや布等も持参してください。

・以下の具体的な項目について、毎日チェックしてください。

起床後

- ☐ 検温をする。
- ☐ 風邪症状の確認をする。（異常があれば学校に連絡する）
※発熱や風邪の症状がある場合は、自宅で休養する。
- ☐ 8時までにグーグルクラスルームの健康観察連絡フォームに入力・送信する。
（体温等を入力・送信できなかった場合は、登校後、職員室で検温し、ADに連絡する。）

登下校時

- ☐ マスクをする。
- ☐ ポケットティッシュや清潔なハンカチ等を持ち歩く。（ハンカチの貸し借りはしない。）
- ☐ 公共交通機関の利用者は、列車内等での会話は慎む。また、乗車後は速やかに手を洗う。顔をできるだけ触らない、触った場合は顔を洗う。
- ☐ 生徒玄関でアルコールによる手指の消毒またはハンドソープでの手洗い（30秒程度）をして教室に入る。

授業中

- ☐ マスクをする。
- ☐ 換気を行う。教室と廊下の上部の窓を空けておく。適宜、教室の窓の開放は対角線で行う。
- ☐ 共用の教材や教具等に触れる授業の前後には、ハンドソープでの手洗いを行う。
- ☐ 校舎内を十分換気するため、気温に合わせた着衣とする。
- ☐ 可能な限り身体的距離を確保し、対面とならない形で学習活動を行う。
- ☐ 体育服等の貸し借りは禁止する。

昼食時

- ☐ 食事前後にハンドソープでの手洗いを行う。（順番待ちの時は、可能な限り身体的距離を確保する。）
- ☐ 教室で食事をする。グループで対面にならないように、整然と前を向いて食事する。
※机を移動させない。マスクを外したまま、話さない。

トイレ時

- ☐ トイレ時の消毒は、使用前・使用後に備え付けの消毒液を直接便座やレバーに吹き付け、トイレットペーパーで拭く。
- ☐ トイレのフタを閉めて汚物を流す。
- ☐ トイレの後、ハンドソープでの手洗いを行う。

休み時間

- 教室・廊下・トイレ等では大声を出さない。
- 対面での会話は極力避ける。する場合はできるだけ身体的距離（最低1m）を確保する。
- 特に用事のない場合は、他の教室へ入室しない。
- 咳やくしゃみをするときマスクやティッシュで口や鼻を覆う。ティッシュはすぐ捨てる。とっさの時は袖で覆う。
- むやみに他人のものに触れない。

清掃時

- 換気のよい状況でマスクをした上で行う。
- ゴミ箱にゴミが3分の2程度溜まったら、袋の口を縛りゴミ集積場へ持って行く。
- 清掃終了後は、ハンドソープでの手洗いをを行う。

部活動

- 顧問の指示に従う。
- 部室に長時間滞在しない。（2～3人ずつ短時間の更衣を心掛ける。）

帰宅後

- 下校途中は、なるべく人混みを避け寄り道をしないで帰宅する。
- 帰宅後は、速やかに手洗いとうがいをを行い、着替える。
- 感染症への抵抗力を高めるため、規則正しい生活を心掛け、適度な運動やバランスのとれた食事と睡眠をしっかりと取る。

※マスクの取扱について

マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外し、手指にウイルス等が付着しないよう、なるべくマスクの表面には触れず、内側を折りたたんで清潔なビニールや布等に置くなどして清潔に保つ。

なお、緊急事態の解除や学校再開により気が緩むことのないよう、引き続き危険を避ける行動を取ってください。また、これからの季節、熱中症にかからないように留意してください。